

I F Aリーグ3部 第6・7節の結果について

I F Aリーグ3部 第7節が6月29日(日)にひたちなか地区多目的広場、第6節が翌週7月6日(日)に高松緑地公園多目的球技場にて行われました(第6節、7節は学校行事等により日程変更になっています)。第7節は、3年生が引退し、新チームとなっても初戦となりました。対戦相手は同じ水戸地区の水戸工業高校。3年生も多く残る格上の相手です。気温も30℃近く、体力的にきつくなることが予想される中でのゲームとなりました。前半は、お互い決め手に欠け、大きなチャンスもないままに0-0で折り返します。前半を見る限り、公式戦デビューの選手も多く、かなり緊張している様子が感じられました。後半、その緊張も解れたように見えたが、後半5分、7分と立て続けに失点。球際への甘さ、攻守の切り替えなど弱さが出たところを突かれた形です。幾度かゴール前に迫るものの決定的な場面を作れず、新チーム初戦は痛い敗戦となりました。

続く第6節。対戦相手は常総学院B。昨年度同リーグで対戦し負けている相手です。前節の球際への強さ、攻守の切り替え、判断の早さなどの課題をどう乗り越えるかがポイントとなります。

前半、左サイドを軸に攻撃を組み立てますが、相手ディフェンスを越えられず、決定機に至らず。前半12分、左サイドに抜けたボールがそのままゴールラインを割ろうかというとき、相手にボールを奪われ、ゴール前に折り返され、ゴール左に走り込んできたフリーの選手にシュートを打たれ、先制点を奪われました。前半25分にも左からPA正面にクロスが上がりシュート。DFに当たりますが、GKが反応できず、そのままゴール。追加点となりました。失点の場面だけを見ると、しっかり対応できていれば、そもそもシュートも打たれていないはず。このたればがよくありませんが、今はこれが大きな課題となると感じています。

あまりの日差しの強さなどから、飲水を2度取りましたが、失点はその2度の飲水前後の時間帯。集中が途切れ掛かる、またはスイッチが切り替わるまでの隙を作ってしまった弱さもあったかも知れません。試合は、後半を無失点で終えるものの、追いつくどころか1点も返すことができず、0-2での敗戦となり、新チーム初勝利とはなりませんでした。

次節は、夏休み明けの9月6日(日)。一夏越え、成長した姿に期待したいところです。

第7節 対 水戸工業(ひたちなか地区多目的広場)

水戸ー 0-2 (0-0、0-2) 水戸工業



第6節 対 常総学院B(高松緑地公園多目的球技場)

水戸ー 0-2 (0-2、0-0) 常総学院B

